

桜楓会文京支部主催講演会

明星の三才媛のひとり『茅野雅子の歌』をめぐって

▶ 日時：2026/7/26（日） 開場,受付13：15～

• 講演会：13：45～14：45

講演 倉沢寿子さん『茅野雅子の歌』をめぐって

歌人倉沢寿子さんに著書『茅野雅子の歌』（2026）についてお話していただきます。

• 場所：大塚地域活動センター多目的室B

〒112-0012文京区大塚1丁目4番1号（中央大学茗荷谷キャンパス内2階）

• 資料代等：500円

• お申し込みは右のQRコードから➡

• お問い合わせ先：文京支部山田：NQG39405@nifty.com



講演会 「茅野雅子の歌」 をめぐって

茅野雅子（明13～昭21）は、与謝野鉄幹から「しら梅の君」とよばれた「明星」の三才媛の一人、与謝野晶子、山川登美子と並ぶ歌人で、夫はドイツ文学者茅野蕭々、夫婦で日本女子大学教授。本講演では、『茅野雅子の歌』（2026年1月）の著者倉沢寿子氏から雅子の歌をご紹介いただき、作品からその人生をたどり、うたうこと、愛と苦悩について読み解きます。ぜひお越しください。

倉沢寿子氏プロフィール

1942年生まれ、1964年日本女子大学文学部国文学科卒業、1992年より歌人岡野弘彦に師事、第19回『短歌現代』歌人賞受賞、現代歌人協会会員、日本歌人クラブ会員、歌誌「歌のまればと」編集人、ご著書と歌集は次の通りです。

青木生子と共編『茅野雅子全歌集』『樋口一葉の歌』『茅野雅子の歌』

歌集『清経の笛』『猿の眠り』『そらみつやまと』『花がたみ』『彦星の舟』